

## ○概要

福井市新田塚、サンニの宮通りに面して建つ矯正歯科医院の計画である。サンニの宮通りは、以前のロードサイド型店舗が建ち並ぶ雑然とした街並から、美容室やレストランや医院が建ち並ぶ成熟した街並に変化してきているように思える。

今回のクリニックでは、そんな街並との調和をはかりながらも、街の景観を更に向上させるような建築を考えた。また、医院長のコンセプトである「お家のようなクリニック」を実現すべく、親しみのもてる佇まいとし、気軽に立ち寄りたくなる居心地のよい住宅のようなクリニックを目指した。



主要用途	診療所（歯科医院）
構造	木造（在来工法）
用途地域	第一種住居地域
敷地面積	727.72㎡
建築面積	214.87㎡
1階床面積	201.74㎡
2階床面積	37.26㎡
延べ床面積	239.00㎡
建蔽率	29.53%
容積率	31.67%

## ○ 親しみのもてる佇まいを考える



- ・建物の内外がはっきりと別れた冷たい表情の建築ではなく、レイヤ感のあるファサード(下屋・大きな開口部・木製格子のスクリーン・植栽等)とすることで、内部のあたたかい雰囲気が街に滲み出る、親しみのもてる佇まいとした。
- ・軒の高さを低くおさえ周辺の住宅地に配慮した設計とすることで街に対して圧迫感のないコンパクトなボリュームの建物とした。
- ・内外の仕上げは質感のある自然素材で作り、外観のデザインや屋外看板は周辺環境に配慮した色使いとした。
- ・四季が感じられる樹木や草花を選定し、周辺の街並と調和する環境を目指した。
- ・夜間景観にも配慮し、植栽と建物のライトアップをおこなった。
- ・エアコンの室外機やゴミ置場やプロパン用ボンベは、できるだけ目立たない位置に設置した。

## ○ 居心地のよい住宅のようなクリニックを目指して



- ・木をふんだんに使った内部空間とし、歯科医院としてのイメージは出来るだけ連想させない住宅のような空間とした。
- ・外部の庭が見える位置に待合室やキッズスペースを配置し、リビングでくつろぐように治療への緊張をほぐす空間を目指した。

## ○ 木製格子スクリーン



- ・矯正歯科の最終的な目標である綺麗な歯並びを意識させるものとして木製格子スクリーンを用い、建物の用途を表現した。
- ・和の要素を取り入れることで、親しみのもてるファサードとし、街並との調和を考えた。
- ・歯科医院にある特有の緊張感を少しでも和らげるために、木製格子スクリーンで診察室と待合室を柔らかく仕切り、スクリーンに沿って診察室への動線を考えた。

## ○ さわやかな環境をめざして



- ・動線の分離：衛生面や患者様の緊張感の緩和を考え、患者様とスタッフの動線を分離した。
- ・診察室：セミクローズしたプライバシーが守られた個室としながらも、閉塞感のない個室を目指した。  
また、患者様から治療器具が見えないように診察台の配置や家具を工夫することで緊張感の少ない安心出来る空間とした。
- ・カウンセリング室：  
プライバシーが守られた完全個室のカウンセリング室。  
じっくりと時間をかけて患者様と対話出来るように、モニターや資料が整理されている。
- ・その他：  
子供でも使える高さの洗口コーナー、ベビーベッド付きのトイレ、  
プライバシーが守られた会計カウンター、スリッパ除菌、  
エアコン高性能フィルター





